

# 交通安全啓発事業

[575]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	04	安全で安心なまちづくり	事務事業コード	43-0101	実施計画	
施策	03	交通安全対策の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	01	交通安全意識の高揚	担当	市民生活部 市民活動課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	地域住民、歩行者、運転者、小学生、保育園児等	平成29年度啓発活動実績 ・幼稚園、保育園、児童館、小学校交通安全教室(25か所 2,475人) ・スケアード・ストレイト体験型自転車交通安全教室(渋川小学校213人 城山小学校368人) ・高齢者交通安全教室(5回、169人) ・体験型交通安全教室(おやこ交通安全教室27人、シルバー人材センター23人、ドライビングクリニック2回23人)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	・交通安全に関する出前講座(3回、89人) ・交通安全運動期間における交通安全キャンペーン(横断事故防止キャンペーン、自転車利用生徒へ安全啓発、飲酒運転根絶、シートベルトチャイルドシート着用等 14回1,776人) ・交通安全街頭監視活動(交通死亡事故ゼロの日、県下一斉大監視 24回280人) ・交通少年団啓発活動補助(6回120人) ・健康フェスタ・市民祭において、交通安全コーナーの開設(620人)
	交通安全啓発活動を実施することにより、市民一人ひとりが交通ルールを遵守している。	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績
活動指標	交通安全啓発活動開催回数	回	88	90	60	84
成果指標	交通安全啓発者数	人	6,348	7,367	4,100	6,713
事業費 計			2,105	2,744	2,500	2,246
指標・事業費	財源内訳	ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	2,105	2,744	2,500

## R元年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 一部遅延あり</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が中程度</p>	<p>(状況)交通安全啓発の参加者は、当初目標より2,613人多いが、昨年に比べ654人減少しており、一部遅延がある。 (原因)3月の実施について、新型コロナウイルスの影響で実施が困難になったことが考えられる。</p>
--------	--	---

## R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	維持
	高齢者の運転免許証自主返納をさらに促進するため、引き続き、関係課と連携した取組を行います。		
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
高齢者の運転免許証自主返納者数は、H30年度181人からR元年度302人に増加しており、関係課と連携した取組により、順調に推移している。			

# 交通安全活動団体支援事業

[578]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	04	安全で安心なまちづくり	事務事業コード	43-0201	実施計画	
施策	03	交通安全対策の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	02	市民参加の交通安全活動の推進	担当	市民生活部 市民活動課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	交通安全活動団体	行政、警察、交通安全活動団体が一体となって、交通安全街頭監視ならびに交通安全啓発活動(スーパー店頭、駅前等街頭での交通安全の呼びかけ、啓発物品の配布、各種路上キャンペーン等)を行う。 【交通少年団】 ・市内の小3~小6の児童で構成され、交通安全学習会や市の交通安全キャンペーン等への参加するとともに、市から委託を受け幅広い交通安全啓発活動を実施。 ・交通少年団経験者の中学生や高校生がリーダーとして、団員の指導を実施。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	【守山尾張旭交通安全協会】(平成19年度~補助金の拠出を取りやめた。) ・四半期ごとに交通安全運動に参加。事務局は守山署 【守山尾張旭交通安全推進協議会】(平成18年度~補助金の拠出を取りやめた。) ・ボランティアで交差点での街頭監視等を実施。事務局は守山署 【交通安全尾張旭サポート】 ・市内在住の交通安全活動に賛同するサポーターで組織され、市民の交通安全の意識高揚と交通事故の撲滅を目的に街頭監視を実施。
補助団体による交通安全啓発活動等の実施により、市民一人ひとりが交通ルールを遵守している。		

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績
活動指標	委託料	千円	100	100	100	100
成果指標	交通安全市民団体のべ活動回数	回	221	251	250	37
事業費 計			100	100	100	100
指標・事業費	財源内訳	ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	100	100	100

## R元年度実績の評価

成果実績評価	<b>【活動指標の状況】</b> 順調 <b>【成果指標の状況】</b> 維持・横ばい <b>【成果向上余地】</b> 余地が中程度	(現状) (原因) 成果指標Cは、今年度、「交通安全市民団体の会員数」から「交通安全市民団体のべ活動回数」になったため、比較できない。
--------	---	---

## R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 放置自動車撤去事業

[579]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	04	安全で安心なまちづくり	事務事業コード	43-0301	実施計画	
施策	03	交通安全対策の推進	評価区分	簡易評価	総合戦略	
基本事業	03	交通安全環境の整備	担当	市民生活部 市民活動課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	長期路上放置自動車	長期路上放置自動車を発見後、警告書貼り付け、警察署への廃棄物認定協議、廃棄物認定等の手順により放置自動車を処理する。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
	路上に自動車が放置されていない。	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績	
活動指標	路上放置処理対象自動車台数	台	0	0	0	0	
成果指標							
事業費 計		千円					
財源内訳			ア 国				
			イ 県				
			ウ 地方債				
			エ その他				
		オ 一般					

## R元年度実績の評価

成果実績評価	<b>【活動指標の状況】</b> 未設定 <b>【成果指標の状況】</b> 未設定 <b>【成果向上余地】</b> 未設定	
--------	--	--

## R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# あんしん歩行エリア整備事業

[582]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	04	安全で安心なまちづくり	事務事業コード	43-0303	実施計画	対象
施策	03	交通安全対策の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	03	交通安全環境の整備	担当	都市整備部 土木管理課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	エリア内の市が管理する道路 エリア内の道路利用者	印場・瑞鳳地区 約143ha 平成15年度 あんしん歩行エリアの地域指定 事業計画の策定 平成16年度～ 工事実施 平成22年度 事業完了
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	三郷地区 約11ha 平成22年度 整備プランを策定 平成23年度～ 工事実施 平成28年度 事業完了予定
	側溝の有蓋化などにより、安全な歩行空間が確保できている。	三郷南側地域 平成28年度 整備プラン策定予定 平成29年度～ 工事実施予定

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績
活動指標	あんしん歩行エリア整備延長	m	84	46	150	133
成果指標	あんしん歩行エリア整備率	%	5	8	16.5	15.5
	人身事故発生件数	件	10	8	10	7
事業費 計			3,966	1,989	6,600	6,577
財源内訳		ア 国	1,650		2,500	2,500
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	2,316	1,989	4,100	4,077

## R元年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況)整備率は昨年度実績と比べ7.5P向上している。人身事故発生件数は12.5%向上している。 (原因)整備率の実績値は計画値と比べ1%低下しているが、交付金の補助率が低下し事業を縮小したため。人身事故発生件数は年々減少しており、整備効果が発現し始めているものと考えられる。
	【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

## R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	拡大
	引き続きあんしん歩行エリアの整備を行います。		
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
	133mの区間を整備しました。		

# 交通安全施設維持管理補修事業

[580]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	04	安全で安心なまちづくり	事務事業コード	43-0306	実施計画	
施策	03	交通安全対策の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	03	交通安全環境の整備	担当	都市整備部 土木管理課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	道路利用者 市の管理する道路上にある交通安全施設 (公安委員会管理施設除く)	市民(道路利用者)からの通報及び日常パトロール(道路照明灯点検は夜間パトロール)により発見された生活道路上の安全施設(道路照明灯、防護柵、道路反射鏡等)の破損箇所等に対し、適切な補修を行う。 ・材料を購入し、市作業員により施行する。 ・請負業者により施行する。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
安全な道路環境を保全し、道路利用者が交通事故に遭遇しないようになっている		

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績	
活動指標	維持補修を実施した箇所数(単年度)	箇所	147	63	160	129	
	苦情・要望により処理した件数	件	147	63	160	129	
成果指標	交通事故件数	件	369	342	300	308	
事業費 計			25,756	17,549	17,740	18,290	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他		6,706			
		オ 一般	千円	19,050	17,549	17,740	18,290

## R元年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調	(状況)交通事故発生件数は昨年度実績と比べ9.9%向上している。 (原因)交通事故発生件数は近年減少している。これは、交通安全施設の適切な維持管理によるものと考えられる。
	【成果指標の状況】 維持・横ばい 【成果向上余地】 余地が小さい・なし	

## R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 交通安全施設整備事業

[581]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	04	安全で安心なまちづくり	事務事業コード	43-0307	実施計画	
施策	03	交通安全対策の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	03	交通安全環境の整備	担当	都市整備部 土木管理課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市の管理する道路 道路利用者	<p>下記箇所から整備の必要箇所を選定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民等からの要望箇所</li> <li>・事故発生箇所</li> <li>・市の道路パトロール等で整備必要と判断した箇所</li> </ul> <p>現場を調査し、安全対策を検討する。 必要に応じ警察と協議する。 道路安全施設整備工事を設計する。 工事を実施する。</p>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H20年度 交差点のカラー化を実施(狩宿橋、印場橋北、庄中町北)</li> <li>・H22・23年度 路肩のカラー化(通学路)を実施</li> <li>・H23年度 交差点のカラー化を実施(国道363号 南新町中畑)</li> <li>・H27年度 交差点のカラー化を実施(稲葉町)</li> </ul>
	道路の交通安全環境が良好に整備され、利用者が安全に通行でき、交通事故の少ない道路になっている	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績	
活動指標	道路の安全施設整備箇所数(単年度)	箇所	19	23	20	26	
成果指標	交通事故件数	件	369	342	300	308	
指標・事業費	事業費 計		17,231	23,059	17,300	17,088	
	財源内訳	ア 国	千円				
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般		17,231	23,059	17,300	17,088

## R元年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	<p>(状況) 交通事故発生件数は昨年度実績と比べ9.9%向上している。 (原因) 交通事故発生件数は近年減少しており、これは、交通安全整備事業により適切に交通安全施設の整備を進めたためである。</p>
--------	---	---

## R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 南栄3号線整備事業

[1229]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	04	安全で安心なまちづくり	事務事業コード	43-0308	実施計画	対象
施策	03	交通安全対策の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	03	交通安全環境の整備	担当	都市整備部 都市整備課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市道南栄3号線の利用者	H25 道路計画検討委託 県など関係機関との調整 全体整備計画策定(H26~H30)
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	H26 道路詳細設計委託 愛知用水など関係機関との協議 H27~31 道路整備工事 H29 進入路整備設計委託
	歩道が拡幅され連続性が確保されている。 車道の屈曲部が解消され円滑な通行ができる。	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績	
活動指標	道路整備延長(m)	m	76	99	99	99	
成果指標	整備率(事業費ベース)(%)	%	53	76	100	100	
指標・事業費	事業費計		34,819	47,885	43,000	38,331	
	財源内訳	ア 国	千円				
		イ 県		17,138	12,250	21,500	14,310
		ウ 地方債		15,000			
		エ その他					
オ 一般	2,681	35,635	21,500	24,021			

## R元年度実績の評価

成果実績評価	<b>【活動指標の状況】</b> 非常に順調 <b>【成果指標の状況】</b> 向上(最高状態維持含む) <b>【成果向上余地】</b> なし	尾張農林水産事務所による新池耐震工事が廃止されるなどの環境変化があったが、南栄3号線を整備するために、関係機関と協議しながら事業を進めている。
--------	--	---

## R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	拡大
	平成31年度中の事業完了に向け、事業の進捗を図ります。		
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
	予定通り事業完了した。		

# 南栄6号線整備事業

[1321]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	04	安全で安心なまちづくり	事務事業コード	43-0311	実施計画	対象
施策	03	交通安全対策の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	03	交通安全環境の整備	担当	都市整備部 都市整備課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市道南栄6号線の道路利用者(車両、歩行者)	H31 現地測量 道路基本設計 交差点公安委員会協議 用地測量
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	H32 道路詳細設計 不動産鑑定評価 用地買収
	車道をを拡幅し、一方通行から対面通行にする。 歩道を設置し歩行者、自転車の通行の利便性向上や、周辺道路との連続性が確保されている。	H33 用地買収 H34 用地買収 H35 整備工事 H36 整備工事

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績
活動指標	道路整備延長(m)	m			0	0
成果指標	整備率(事業費ベース)(%)	%			3	3
事業費計					8,000	7,403
指標・事業費	財源内訳	ア 国	千円			
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般				8,000

## R元年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が小さい・なし</p>	(状況)事業計画通り、市道南栄6号線予備設計委託を発注し、道路の線形及び構造を決定した。
--------	---	--

## R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	新規
	市道南栄6号線の道路拡幅事業に着手します。		
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
市道南栄6号線の道路拡幅事業に着手した。			



# 交差点改良事業

[1322]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	04	安全で安心なまちづくり	事務事業コード	43-0312	実施計画	
施策	03	交通安全対策の推進	評価区分	簡易評価	総合戦略	
基本事業	03	交通安全環境の整備	担当	都市整備部 都市整備課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	道路利用者(車両)	H31 公安委員会協議 交差点予備設計 現地・路線測量 交差点改良工事
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	H32 交差点詳細設計 用地測量 不動産鑑定評価 H33 用地買収 交差点改良工事
	右折車線を設置することで、道路の利便性を高め、渋滞を解消できるようにする。	

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績
活動指標	交差点改良箇所数(箇所)	箇所			0	0
成果指標						
事業費 計		千円				
財源内訳	ア 国					
	イ 県					
	ウ 地方債					
	エ その他					
	オ 一般					

## R元年度実績の評価

成果実績評価	<b>【活動指標の状況】</b> 未設定 <b>【成果指標の状況】</b> 未設定 <b>【成果向上余地】</b> 未設定	
--------	--	--

## R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	新規
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	-

# 高齢者交通安全事業

[1326]

## 事業の位置づけ

一般会計

政策	04	安全で安心なまちづくり	事務事業コード	43-0401	実施計画	
施策	03	交通安全対策の推進	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	04	高齢者の交通事故対策の推進	担当	市民生活部 市民活動課		

## 事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (元年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	高齢者	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者への運転免許自主返納支援 70歳以上の自主返納者に記念品を配布し、自主返納を支援する。 (29年度実績)あさびーバス回数券交付 161人 (28年度実績)あさびーバス回数券交付 140人</li> </ul>
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<p>30年度から記念品について、あさびーバス回数券のほか、あさひ苑助成券、交通安全グッズ(反射材付きベスト、反射材付きネックウォーマー)などを加え、選択制に改め、運転免許証の自主返納者への支援の充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者交通安全教室 6回(高齢者交通安全教室 5回、シルバードライビングクリニック 1回)</li> </ul>
高齢者が事故を起こさず、事故に遭わないようになっている。		

## 活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	29年度実績	30年度実績	元年度当初	元年度実績	
活動指標	啓発回数	回	6		10	13	
成果指標	運転免許証の自主返納者数	人	161		160	302	
	高齢者の死傷者数	人	65	59	60	70	
事業費 計			150		220	315	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般	千円	150		220	315

## R元年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 一部遅延あり</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が中程度</p>	<p>(状況) 運転免許証の自主返納者数は昨年度に比べ、121人増加しているが、高齢者の死傷者数は11人増加してしまった。なお、死亡者は0人である。 (原因) 高齢者の交通事故増加のため。</p>
--------	--	--

## R元年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R元年度実施取組方針	本部方向性	未設定
	R元年度実施取組方針の実績評価	実施状況	未設定